

1 0 教育費 1 教育総務費 1 教育委員会費

教育委員会運営費（教育総務課）

1 教育委員会の開催（14回開催）

取扱議案

- (1) 平成19年度全国学力・学習状況調査における氏名の記入の取扱いについて
- (2) 社会教育委員の委嘱について
- (3) 向日市体育指導委員の委嘱について
- (4) 向日市就学指導委員会規則の一部を改正する規則について
- (5) 教職員の人事について
- (6) 平成20年度使用小中学校教科用図書（107条本）の採択について
- (7) 向日市指定文化財の諮問について
- (8) 向日市文化財保護審議会委員の任命について
- (9) 向日市立小学校及び中学校の通学区域並びに就学すべき学校の指定に関する規則等の一部を改正する規則について
- (10) 向日市立学校設置条例の一部を改正する条例を向日市議会に上程することについて
- (11) 向日市立学校の校長・教頭の人事異動の内申について
- (12) 向日市教育委員会事務局組織規則及び向日市教育委員会の職の設置に関する規則の一部改正について
- (13) 教育長に対する事務委任規則の一部改正について
- (14) 平成20年度指導の重点について
- (15) 向日市教育委員会事務局職員の人事異動について

1 0 教育費 1 教育総務費 2 事務局費

事務局運営費（学校教育課）

1 適応指導教室の設置

市内の不登校の児童生徒を対象に教育相談に応じたり、集団への適応力を培うための指導を行い、児童生徒の主体性、自発性を育成し、早期に学校へ復帰できるよう、適応指導教室「ひまわり広場」を設置した。

1 0 教育費 1 教育総務費 3 幼児教育振興費

幼稚園就園奨励費（教育総務課）

1 私立幼稚園児教材費補助事業（1人当たり補助金額39,600円）

	対 象 者 数	補 助 金 額
満 3 歳 児	22 人	871,200 円
3 歳 児	287	11,365,200
4 歳 児	328	12,988,800
5 歳 児	338	13,384,800
合 計	975	38,610,000

2 私立幼稚園就園奨励費補助事業（国庫補助事業）

補 助 の 範 囲	補 助 対 象 数	補 助 金 額
市民税非課税世帯	46 人	6,737,800 円
市民税所得割非課税世帯	19 人	2,136,500 円
市民税所得割課税額が 34,500円以下の世帯	62 人	5,601,300 円
市民税所得割課税額が183,000円以下の世帯	562 人	37,808,800 円
合 計	689 人	52,284,400 円

3 私立幼稚園設備費補助金 450,000 円 （ 1 園当たり 150,000円）

4 乙訓私立幼稚園協会教育研究補助金 195,000 円 （ 1 園当たり 65,000円）

1 0 教育費 2 小学校費 1 学校管理費

学校管理運営費（学校教育課）

1 校長会・教頭会の開催

教育課題の解決を図るため、定例的に校長会・教頭会を開催した。

2 安全対策

通学路の危険箇所（26か所）に交通指導員を配置し、交通安全指導を実施するとともに、関係機関に安全対策の要請を行った。

また、向日町警察署交通巡視員の派遣を得て、交通教室を開催するなど、交通道德の高揚に努めた。

各小学校に青色回転灯を装備した学校安全パトロール車を配備するとともに、1年全児童に「緊急用笛」やリーフレット「こんなとき どうしよう」を配付するなど、不審者対策に努めた。

3 就学指導委員会

(1) 目 的

本市立小中学校に在籍又は就学予定の幼児、児童及び生徒について、障害等に配慮した適切な就学について協議し、相談指導を行った。

(2) 委員構成（35人）

市立小中学校教職員	23 人	医師	1 人
市立保育所職員	5	保健師	1
特別支援教育専門職	2	教育委員会事務局職員	3
市内幼稚園教職員	3		

(3) 相談指導件数 48 件

4 「さわやかサポート相談員」の配置

不登校等の学校不適應、いじめ等の問題行動、その他生徒指導上の課題を持つ児童・保護者の相談活動を充実し、それらを未然に防止し、児童の健全な育成を図るための援助のあり方を追求するため、第4向陽小学校に「さわやかサポート相談員」を配置した。

相談件数 40件

5 施設保守管理業務委託等

(1) 便器清掃業務委託（前期・後期）	（全校）	(12) 消防用設備等保守点検	（全校）
(2) 除草・側溝清掃業務委託	（向小・4向小）	(13) 自家用電気工作物保安管理	（全校）
(3) 学校管理業務委託	（全校）	(14) 受水槽・高架水槽清掃点検（4向小を除く。）	
(4) ごみ収集運搬処理業務委託	（全校）	(15) 運動施設遊具保守点検	（全校）
(5) 臨時ごみ収集運搬処理業務委託	（全校）	(16) 浄化槽保守点検	（向小・2向小）
(6) 機械警備業務委託	（全校）	(17) テレビ共同受信施設保守点検	（3向小）
(7) 校庭整備（樹木剪定）業務		(18) 給水設備器具保守点検	（全校）
	（向小・5向小・6向小）	(19) ガスストーブ保守点検委託	（全校）
(8) 浄化槽法定検査業務委託	（向小・2向小）	(20) ことばきこえ検査機器保守点検委託（6向小）	
(9) 簡易専用水道法定検査委託	（4向小を除く）	(21) 排水汚水管清掃業務委託	（向小）
(10) 樹木消毒業務委託	（全校）	(22) 放送設備点検業務委託	（全校）
(11) ガスヒーボン保守点検	（全校）	(23) シャッター保守点検業務委託	（全校）

6 小学校施設整備工事

(1) 向陽小学校

- ・公共下水道接続工事（第1期）
- ・扇風機設置工事
- ・防火扉等補修工事

(2) 第2向陽小学校

- ・プールろ過装置改修工事
- ・扇風機設置工事

(3) 第3向陽小学校

- ・体育館更衣室部分防水改修工事
- ・扇風機設置工事
- ・防火扉等補修工事
- ・プールろ過装置改修工事
- ・給食リフト緊急改修工事

(4) 第4向陽小学校

- ・防火扉等補修工事
- ・扇風機設置工事
- ・プールろ過装置改修工事

(5) 第5向陽小学校

- ・教室出入口建具取替
- ・扇風機設置工事
- ・防火扉等補修工事
- ・プールろ過装置改修工事
- ・給食リフト緊急改修工事

(6) 第6向陽小学校

- ・廊下塗床改修工事
- ・扇風機設置工事
- ・防火扉等補修工事
- ・給食リフト緊急改修工事

学校給食管理費（学校教育課）

1 学校給食 平成19年5月1日現在

学 校 名	給 食 実 施 児 童 数
向 陽 小 学 校	620 人
第 2 向 陽 小 学 校	556
第 3 向 陽 小 学 校	465
第 4 向 陽 小 学 校	450
第 5 向 陽 小 学 校	748
第 6 向 陽 小 学 校	327
計	3,166

給食の方式・・・単独校調理場方式 給食の型・・・完全給食週5日制 米飯給食・・・週3回

2 衛生管理

- (1) 給食室害虫等駆除（年2回実施）及び給食室ネズミ等駆除業務委託
- (2) 給食室排水桝清掃業務委託
- (3) 給食排気ファン清掃業務委託

3 給食備品の整備

食器洗浄機・球根皮剥機等給食備品の配備

4 給食設備保守点検

- (1) 給食設備・機械保守点検業務委託
- (2) 給食リフト保守点検業務委託

5 食中毒防止対策

- (1) 調理師（員）・栄養士等の検便検査の実施
- (2) 食材検査の実施

6 学校給食調理業務委託

学校給食調理業務等委託実施（向陽小学校・第3向陽小学校・第5向陽小学校・第6向陽小学校）

健康管理費（学校教育課）

児童及び教職員の健康保持・増進に努めるとともに保健安全教育を実施した。

- 1 学校医による健康診断の実施（内科・眼科・耳鼻咽喉科・歯科）
- 2 1年生児童に心電図検査を実施
- 3 結核健診精密検査、ぎょう虫検査、尿検査、教職員定期健康診断等の実施
- 4 日本スポーツ振興センター災害共済給付契約に伴う負担金支出

5 施設保守管理業務委託

プールろ過装置保守点検業務委託

6 小学校就学予定者を対象とする就学時健康診断の実施

7 学校薬剤師による保健室の寝具、特別教室のカーペットなど、ダニ検査の実施

教育研究費（学校教育課）

各学校において、教職員の資質及び指導力向上のため校内研修の実施や教師用指導書等の購入を行った。

10 教育費 2 小学校費 2 教育振興費

障害児学級費（学校教育課）

障害児一人ひとりの障害と発達の実態を把握し、それに基づく教育課題を明らかにし、学習及び発達の保障に努めた。

また、第3向陽小学校と第6向陽小学校内に設けている通級指導教室の充実に努めた。

1 特別支援学級用教材備品購入

学 校 名	主 な 購 入 備 品 名
向 陽 小 学 校	パーソナルMDシステム、掃除機
第 2 向 陽 小 学 校	スピードラダー、ビーズクッション
第 3 向 陽 小 学 校	エナブロック、編み目織り機
第 4 向 陽 小 学 校	四角づくり、なんじかわかる？
第 5 向 陽 小 学 校	幼児版・場面の認知、九九でビンゴ
第 6 向 陽 小 学 校	ザ三輪車・ロングデッキ

2 通級指導教室用教材備品購入

主 な 購 入 備 品 名
どんなお顔ができるかな？、テニスポン、状況の認知絵カード1～3、迷路盤

3 特別支援教育就学奨励費

区 分	人 数	給 付 額
新入学児童学用品費	0 人	0 円
学用品費等（1年）	0	0
学用品費等（2～6年）	24	167,403
校外活動費（宿泊を伴うもの）	6	4,374
修学旅行費	3	55,119
給食費	24	447,963
合 計		674,859

給付対象人数24人

教育助成費（学校教育課）

1 学校図書館図書整備

学 校 名	購入冊数	寄贈冊数	廃棄冊数	平成19年度末蔵書冊数
向陽小学校	327 冊	0 冊	0 冊	7,361 冊
第2向陽小学校	326	0	0	9,384
第3向陽小学校	225	49	0	5,742
第4向陽小学校	243	107	20	6,824
第5向陽小学校	386	61	60	7,587
第6向陽小学校	227	0	51	7,355
計	1,734	217	131	44,253

2 教材備品の整備

学 校 名	主 な 購 入 備 品 名
向陽小学校	算数学習用電卓、ピットナル、放送用音響機器、直流電流計、人名外字1500V3ビジネス版
第2向陽小学校	エバーミニコンプ、簡易検流計、プレキシブルスタンド、世界音楽家肖像画、上皿自動秤
第3向陽小学校	気体検知式測定器、立方体・直方体説明器、逆上がり練習器、新子どもの器楽合奏ベスト集5
第4向陽小学校	学校用オルガン・トライアングルスタンド・上皿自動秤（中型）・文字指導黒板マグシート
第5向陽小学校	メタロフォン・レーザプリンタ・児童用聴診器・大直線定規・肥満度計算器・ジュラバー
第6向陽小学校	ハンドウッドブロック・ビデオカメラ・内角の和説明教具・食器乾燥器・体積基本単位説明器

3 修学旅行補助

教育費の保護者負担の軽減を図るため、6年生児童（410人）に1人10,000円を限度額とする修学旅行費補助を行った。

4 要保護・準要保護児童援助費

経済的理由により就学が困難と認められる児童に、学用品費等の援助を行い、義務教育の円滑な実施を図った。

区 分	人 数	給 付 額
新入学児童学用品費	39 人	776,100 円
学用品費等（1年）	47	564,667
学用品費等（2～6年）	350	4,934,042
校外活動費（宿泊を伴うもの）	64	95,691
修学旅行費	73	1,248,088
通学費	2	48,860
給食費	394	14,584,435
医療費	47	274,843
合 計		22,526,726

給付対象人数397人

ひまわり教育費（学校教育課）

児童の心身を健康に育てるため、学校での健康づくり教育、環境教育、交流教育等を支援し、特色ある学校づくりの推進を図った。また、授業やクラブ活動に対して社会人講師の導入を図った。

1 体験活動の充実

豊かな体験活動を通して、児童の豊かな人間性や社会性を育成した。

「京の子ども夢・未来体験活動」推進事業

2 文化芸術活動

児童の創造活動を通して豊かな情操を養うために、小学生夏休み作品展を開催した。

10 教育費 3 中学校費 1 学校管理費

学校管理運営費（学校教育課）

1 校長会・教頭会の開催

教育課題の解決を図るため、定例的に校長会・教頭会を開催した。

2 1年全生徒に「防犯ブザー」を配布するなど、不審者対策に努めた。

3 施設保守管理業務委託等

(1) 便器清掃業務委託（前期・後期）	（全校）	(14) 自家用電気工作物保安管理	（全校）
(2) 除草・側溝清掃業務委託	（勝山）	(15) 受水槽・高架水槽清掃点検	（全校）
(3) 学校管理業務委託	（全校）	(16) 運動施設遊具保守点検	（全校）
(4) ごみ収集運搬処理業務委託	（全校）	(17) 浄化槽保守点検	（勝山）
(5) 臨時ごみ収集運搬処理業務委託	（全校）	(18) テレビ共同受信施設保守点検	（勝山・寺戸）
(6) 機械警備業務委託	（全校）	(19) 給水設備器具保守点検	（全校）
(7) 浄化槽法定検査業務委託	（勝山）	(20) ガスストーブ保守点検委託	（全校）
(8) 簡易専用水道法定検査委託	（全校）	(21) 放送設備点検業務委託	（全校）
(9) 樹木消毒業務委託	（全校）	(22) 西ノ岡中学校北校舎耐震診断調査業務委託	
(10) シャッター保守点検業務委託	（全校）		（西ノ岡）
(11) 校庭整備（樹木剪定）業務	（勝山・西ノ岡）	(23) 寺戸中学校周辺住宅屋根等 破損個所状況調査業務委託	（寺戸）
(12) ガスヒーボン保守点検	（全校）		
(13) 消防用設備等保守点検	（全校）		

4 中学校施設整備工事

(1) 勝山中学校

・防火扉等補修工事

(2) 西ノ岡中学校

・多目的トイレ設置工事

(3) 寺戸中学校

・バックネット増設工事

・職員室エアコン取替工事

・防火扉等補修工事

健康管理費（学校教育課）

生徒及び教職員の健康保持・増進に努めるとともに保健安全教育を実施した。

- 1 学校医による健康診断の実施（内科・眼科・耳鼻咽喉科・歯科）
- 2 1年生生徒に心電図検査を実施
- 3 結核健診精密検査、尿検査、教職員定期健康診断等の実施
- 4 日本スポーツ振興センター災害共済給付契約に伴う負担金支出
- 5 施設保守管理業務委託
プールろ過装置保守点検業務委託
- 6 学校薬剤師による保健室の寝具、特別教室のカーペットなど、ダニ検査の実施

教育研究費（学校教育課）

各学校において、教職員の資質及び指導力向上のため校内研修の実施や教師用指導書等の購入を行った。

10教育費 3中学校費 2教育振興費

障害児学級費（学校教育課）

障害児一人ひとりの障害と発達の実態を把握し、それに基づく教育課題を明らかにし、学習及び発達の保障に努めた。

1 特別支援学級用教材備品購入

学 校 名	主 な 購 入 備 品 名
勝 山 中 学 校	電工ドラム・豆腐作りセット・ストップウォッチ
西ノ岡中学校	ノートパソコン
寺戸中学校	パソコンソフト 一太郎2007 アカデミック版

2 特別支援教育就学奨励費

区 分	人 数	給 付 額
新入学生徒学用品費	1人	11,450円
学用品費等（1年）	1	11,940
学用品費等（2～3年）	2	26,050
校外活動費（宿泊を伴うもの）	1	1,413
修学旅行費	1	50,121
体育実技用具費（柔道）	1	2,250
合 計		103,224

給付対象人数3人

教育助成費（学校教育課）

1 学校図書館図書整備

学 校 名	購入冊数	寄贈冊数	廃棄冊数	平成19年度末蔵書冊数
勝 山 中 学 校	534 冊	0 冊	0 冊	14,027 冊
西ノ岡中学校	384	36	0	8,474
寺戸中学校	271	6	436	9,846
計	1,189	42	436	32,347

2 教材備品の整備

学 校 名	主 な 購 入 備 品 名
勝山中学校	世界地図パズル・ソフトテニス用ネット・ホットプレート・滑り止め付ミラスポンジマット
西ノ岡中学校	グランドピアノフルカバー・畳・イーゼル・デジタルクッキングスケール・力学台車セット
寺戸中学校	野球バッティングゲージ・光源装置・オシロスコープ・小型地球儀・ベルトディスクサンダー

3 吹奏クラブの充実を図るため、楽器の購入を図った。

学 校 名	主 な 購 入 備 品 名
勝山中学校	カスタムトロンボーン・ホルン シングルF
西ノ岡中学校	フルート・テナーサクソフォン・メトロノーム

4 修学旅行補助

教育費の保護者負担の軽減を図るため、3年生生徒（349人）に1人10,000円を限度額とする修学旅行費補助を行った。

5 要保護・準要保護児童援助費

経済的理由により就学が困難と認められる生徒に、学用品費等の援助を行い、義務教育の円滑な実施を図った。

区 分	人 数	給 付 額
新入学生徒学用品費	58 人	1,328,200 円
学用品費等（1年）	61	1,405,683
学用品費等（2～3年）	123	3,146,641
校外活動費（宿泊を伴うもの）	61	181,449
修学旅行費	65	3,003,922
医療費	1	80,441
体育実技用具費（柔道）	25	112,500
通学費	1	91,800
合 計		9,350,636

給付対象人数184人

6 文化芸術活動

弁論大会、英語スピーチ大会及び中学生美術展・書道展を開催し、生徒の発表の場を設けるとともに教科の活性化を図った。

ひまわり教育費（学校教育課）

生徒の心身を健康に育てるため、学校での健康づくり教育・環境教育・交流教育等を支援し、特色ある学校づくりの推進を図った。

また、授業やクラブ活動に対して社会人講師の導入を図った。

1 体験活動の充実

豊かな体験活動を通して、児童の豊かな人間性や社会性を育成した。

「京の子ども夢・未来体験活動」推進事業

2 マーチングバンド備品購入

寺戸中学校吹奏楽・マーチングバンド部用に楽器等を購入した。

主 な 購 入 備 品 名
コンサート・トムトム、コンサート・トムトムダブルタムスタンド、ヤマハカスタムトロンボーン

10 教育費 4 社会教育費 1 社会教育総務費

社会教育委員費（生涯学習課）

1 社会教育委員の会議

	開 催 日 ・ 会 場	内 容
1	5月30日(水) 午後1時30分～3時45分 市役所 大会議室	・ 役員の選任について ・ 平成19年度社会教育関係事業計画について ・ 平成19年度社会教育委員関係事業計画について
2	8月6日(月) 午前10時～12時 市役所 大会議室	・ 平成19年度社会教育関係団体に対する補助金交付(案)について ・ 平成19年度京都府社会教育委員連絡協議会総会参加報告について ・ 今後の社会教育関係団体の補助金のあり方について
3	11月12日(月) 午前10時～12時 市役所 大会議室	・ 平成19年度近畿地区社会教育研究大会参加報告について ・ 研修 「改正教育基本法」について 「新しい時代を切り拓く生涯学習の振興方策について」中間報告
4	2月25日(月) 午前10時～11時40分 市役所 大会議室	・ 平成19年度京都府社会教育研究大会参加報告について ・ 平成19年度乙訓社会教育委員等連絡協議会研修会参加報告について ・ 平成19年度社会教育関係事業報告について ・ 平成20年度社会教育指導の重点について

2 各種研修会・大会

研修会・大会	期 日	会 場	参加人数
近畿地区社会教育研究大会 「和歌山大会」	9月6日(月)～7日(火)	紀州南部ロイヤルホテル	4人
京都府社会教育委員連絡協議会 総会	6月8日(金) 午後1時30分～4時30分	丹後 野田川わーくぱる	2人
京都府社会教育委員連絡協議会 研究大会	11月21日(水) 午前10時30分～午後3時30分	南丹市 園部公民館	3人
乙訓社会教育委員等連絡協議会 総会・研修会	7月4日(水) 午後1時30分～4時	長岡京市総合交流センター	7人
乙訓社会教育委員等連絡協議会 研修会	2月14日(木) 午後2時～4時45分	乙訓総合庁舎	6人

社会教育活動費（生涯学習課）

1 生涯学習

(1) 向日市生涯学習「人材ほっとバンク」

様々な知識や技能など自らの学習成果を市民の学習活動に役立てたいという熱意を持った方や団体に指導者として登録していただき、学びたいと希望されている市民に指導者を紹介した。

(2) 生涯学習推進サークル「まなぼうや」の活動支援

生涯学習の推進に取り組むボランティアサークルの活動について、各種講座が円滑に開催されるように、広報活動等の支援を行った。 合計 28講座

大人対象（園芸・陶芸・生け花・茶道・着物リメイク・歴史・パソコン）

子供対象（工作・自然観察・生け花）

(3) 生涯学習情報紙の発行

市などが開催する生涯学習関連事業をより多くの市民に広報するため、生涯学習情報紙を2回発行した。

2 人権教育

人権研修会の開催

人権問題の正しい理解と認識を深め、市民の人権意識の高揚を図るため、研修会を2回開催した。

	開催日	会場	内 容	講 師	参加人数
1	8月21日(火) 午前10時～ 11時30分	市民会館 第1会議室	講演 「地球温暖化と私たちの暮らし」	NPO法人 気候ネットワーク 事務局長 田浦 健朗さん	41人
2	12月5日(水) 午前10時～ 11時30分	市民会館 第1会議室	講演 「けがれ思想と女人禁制」	城西国際大学客員教授 石川県歴史博物館館長 脇田 晴子さん	65人

3 家庭教育

子育て講座の開催

すべての教育の出発点である家庭教育について、マタニティスクールや多くの保護者が参加する学校入学説明会を活用し、子どもの発達段階に応じた適切な家庭教育が進められるよう、家庭の教育力の向上を目的とした学習機会を設けた。

ア 妊娠期子育て講座

会場・期日	内 容	講 師	参加人数
保健センター 12月4日(火)	講話・マタニティー体操 「赤ちゃんのいる生活と保育について」	健康福祉部子育て支援課 母子保健係長 尾崎 祥子	20 人

イ 小学校入学説明会を活用した子育て講座

会場・期日	内 容	講 師	参加人数
向陽小学校 2月15日(金)	講演 「何でも言える子どもに・・・ 何でも聞ける親になろう」	元京都女子大学附属小学校教諭 大石 進 さん	113 (31) 人
第2 向陽小学校 2月4日(月)	講演 「ともに育つ」	京都市「親と子のこころの電話」 スーパーバイザー 田中 裕美子さん	111 (12) 人
第3 向陽小学校 2月19日(火)	講演 「入学児童を持つ親の不安を少し でも解消(在学保護者との座談会)」	第3 向陽小学校PTA会長 生嶋 かほりさん	71 (31) 人
第4 向陽小学校 2月12日(火)	講演 「何でも言える子どもに・・・ 何でも聞ける親になろう」	元京都女子大学附属小学校教諭 大石 進 さん	101 (10) 人
第5 向陽小学校 2月5日(火)	講演 「何でも言える子どもに・・・ 何でも聞ける親になろう」	元京都女子大学附属小学校教諭 大石 進 さん	98 (14) 人
第6 向陽小学校 2月22日(金)	講演 「何でも言える子どもに・・・ 何でも聞ける親になろう」	元京都女子大学附属小学校教諭 大石 進 さん	68 (20) 人

() は保育ルーム利用人数

ウ 思春期の子どもを持つ親のための子育て講座

会場・期日	内 容	講 師	参加人数
勝山中学校 2月8日(金)	講演 「思春期の子を持つ親として」	勝山中学校スクールカウンセラー 佐々木 京子 さん	210 人
西ノ岡中学校 2月13日(水)	講演 「思春期の心に寄り添う」	西ノ岡中学校スクールカウンセラ 福井 景子さん	53 人
寺戸中学校 1月31日(木)	講演 「思春期の子を持つ親として」	寺戸中学校スクールカウンセラー 古川 心さん	109 人

4 各種団体活動補助

社会教育関係団体の活動に対して補助を行った。

- ・市立小中学校のPTA(9校) 243,000円
- ・女性の会「さわやかネットワーク」 90,000円
- ・地域婦人会(3地域) 81,000円

青少年健全育成費（生涯学習課）

1 青少年教育

(1) ジュニア・リーダー養成講座（初級・上級）

ア 実施日及び内容

実施日	初 級	上 級
5月13日(日)	開講式、班分け、集団ゲームほか（第3向陽小学校体育館）	
6月17日(日)	運動会（向陽小学校体育館）	
10月14日(日)	嵐山でオリエンテーリング（嵐山公園）	
12月16日(日)	クリスマス会(向日市民会館第5会議室料理実習室)	
1月20日(日)	カルタde ShowTime（第6向陽小学校体育館）	
2月17日(日)	Jrリーダーメモリーズ（向日市民会館第5会議室）	
3月16日(日)	閉講式、終了証授与、ゲーム、感想文作成（向日市民会館第5会議室）	

イ 参加者 初級：向日市内の小学5・6年生 20人

上級：向日市内の中学生 5人

(2) 小・中学生キャンプ教室

ア 実施日 平成19年8月10日（金）～12日（日）

イ 会場 能勢グリーンランド

ウ 参加対象 向日市内の小学5・6年生と中学生

エ 参加人数 51人（小学生27人・中学生9人・リーダー15人）

オ その他 7月29日（日）に事前研修、8月26日（日）に事後研修を開催した。

(3) 子ども会リーダー研修会

ア 実施日及び内容

実施日	内 容	会 場
6月13日(水)	キャンプの目的と仲間づくりの大切さ	市民会館第5会議室
7月21日(日)	野外炊飯実習	第6向陽小学校野外炊飯場
9月23日～24日	夏季研修会（養成講座上半期・キャンプ教室の成果と課題）	綾部青少年山の家
3月28日～30日	春季研修会（野外炊飯、講話、話し合い、野外活動ほか）	京都府立るり溪少年自然の家

イ 参加者 子ども会リーダー15人

2 健全育成事業

(1) 子ども会育成者説明会（総会時）

ア 実施日 平成19年4月14日（土）

イ 会場 市民会館第1会議室

ウ 内 容 向日市子ども会の概要、子ども会関係団体について、生涯学習課主管事業について

(2) 青少年健全育成市民ふれあいコンサート

ア 実施日	平成20年3月23日(日)
イ 会場	向日市民会館ホール
ウ 内容	市内3中学、2高校吹奏楽部のコンサート
エ 出演	向日市立勝山中学校吹奏楽部 38人
	向日市立西ノ岡中学校吹奏楽部 29人
	向日市立寺戸中学校吹奏楽部 25人
	京都府立向陽高等学校吹奏楽部 17人
	京都西山高等学校吹奏楽部 28人
	ARTY BEARS 40人
	公募指揮者 1人

3 関係団体との連携活動

(1) 健全育成活動

地域の関係団体とともに補導パトロールを実施し、地域における青少年健全育成活動に努めた。

主な取組

実施日	内容
学校の長期休業日	地区ごとに夜間パトロール(7月28日全市一斉市内パトロール)
随時	重点地区パトロール

(2) 環境浄化活動

青少年をとりまく地域環境の浄化について、京都府を主体に関係団体が協力、連携して書店やレンタルビデオ店、カラオケ店等の実態を調査し、青少年の健全育成への理解と協力を求めた。

また、自販機等の調査については京都府環境浄化推進員が随時行った。

主な取組

実施日	内容
7月17日(月)	少年を非行から守る全国強調月間として環境浄化立ち入り調査を実施 市内の書店、ビデオ店、コンビニ店などを対象に実態調査
11月中	青少年健全育成強調月間にあわせて、書店、ビデオ店、コンビニ店等訪問

(3) 啓発活動

夏・冬・春休みなどにチラシ、ポスターを作成・配布。また、啓発活動を随時実施

(4) 向日市ほのぼのスクール(府の委託事業)

学校完全週5日制の実施に伴い、子どもたちの週末を有意義に過ごせるよう、昔遊び、クラフト、手づくり教室など、小・中学生を対象に年間を通じて実施した。

- ア 開催回数 事業278回・推進委員会1回
- イ 会場 各小学校
- ウ 内容 昔遊び、民話の朗読、折紙、科学遊び等
- エ 対象者 小・中学生
- オ 指導者 向日市ほのぼのスクール推進委員会構成団体及び学生ボランティア・スタッフ

(5) 放課後児童サポート事業（市内小学校）

全学年の児童が一斉に下校することにより、児童を極力一人にさせない下校を確保し、特に、低学年児童の安全確保を第一に考え、授業終了時刻から下校時刻までの時間に、低学年児童が学校で友達と自由に遊びながら、体力づくりや仲間づくりをすることによって、心身ともに健康な児童を育てるよう実施した。

- ア 開催回数 実施回数 120回
- イ 会場 向日市立全小学校
- ウ 内容 グラウンド、体育館での自由遊び、図書館での読み聞かせなど
- エ 指導者 アドバイザー・安全管理員
- オ 対象者 1年生～3年生児童

(6) 野外炊飯施設使用状況

- ア 使用回数 4月：1回・5月：2回・6月：2回・7月：6回・8月：1回・9月：1回
10月：2回・11月：5回・12月：2回・1月：2回・3月：3回

4 成人式

- (1) 実施日 平成20年1月14日（祝）
- (2) 会場 向日市民会館ホール
- (3) 内容 記念式典、小学校との交流、恩師との交流会
- (4) 出席者 成人 360人（対象者525人） 来賓 50人
- (5) 成人式実行委員会

成人式の意義、目的を再認識し、新成人自身が主体性を持って参加できる成人式とするため、公募により実行委員会を組織し、延べ7回の実行委員会で「新成人としての自覚と責任」を常に考え、企画・運営を検討した。実行委員会以外にも選挙啓発活動や青年リーダー研修会への参加など積極的に活動した。

実行委員会委員 9人

5 各種団体活動補助

社会教育関係団体の活動に対して補助を行った。

- (1) 向日市子ども会育成連絡協議会 600,000円
- (2) 向日市少年補導委員会 630,000円
- (3) 向日市青少年健全育成連絡協議会 360,000円
- (4) ボーイスカウト、ガールスカウト（2団体） 81,000円
- (5) 物集女青少年健全育成会議 27,000円

1 0 教育費 4 社会教育費 2 中央公民館費

公民館運営費（中央公民館）

1 中央公民館主催事業

生涯学習時代を迎えた今日、市民の多様化する学習ニーズに応えられる各種講座を開催するなど、学習機会及び情報の提供並びに市民の自主的な学習への支援を行い、生涯学習への環境づくりに努めた。

講 座

事業名	実施日（期間）	参加対象・人数	講師・指導者	内 容
市民ふれあい 講座		市民成人		市民が向日市や京都のことを学び、郷土に愛着や誇りを持ってもらうことを目指し実施した。 また、社会的課題や健康等の身近なテーマについても学んだ。
	5月17日(木)	38人	向日市文化資料館職員	「郷土を知る - 1」 ～向日神社の景観と祭礼～
	6月21日(木)	30人	向日市文化資料館職員	「郷土を知る - 2」 ～明治時代の向日町と鉄道～
	7月19日(木)	74人	京都地方検察庁 公判部検事 山上 真由美 さん	「裁判員制度を学ぶ」 ～もしかしてあなたも裁判員に～
	9月20日(木)	56人	京都府立医科大学 教授 峯浦 一喜 さん	「脳を鍛える」 ～寝たきりにならないために～
	10月25日(木)	19人	館外学習	滋賀県長浜市 ・長浜城歴史博物館 ・長浜鉄道スクエア
	12月13日(木)	25人	京都府立大学 教授 大谷 貴美子 さん	「京の食文化」 ～京料理に人は何を求めているか～
国際理解講座		市民成人		国際交流が進む中で、異文化理解について学んだ。
	11月8日(木)	23人	京都府名誉友好大使 方 海瑛 さん	「中国の朝鮮族」 ～朝鮮族の伝統文化と舞踊～
	11月29日(木)	21人	京都府立大学 教授 藤目 幸擴 さん	「海外に出かけよう」 ～ワン・ポイント・アドバイス～
健康講座 「ストレス 解消講座」	10月27日(土)	32人	京都府立医科大学 教授 今西 二郎 さん	「アロマセラピーとリラクゼーション」 アロマセラピーを暮らしに取り入れ、健康になる方法を医学的な観点から学んだ。
	11月10日(土)	10人	ヨガインストラクター	「アロマヨガ」体験
	11月28日(水)	9人	馬場 喜保子 さん	
環境講座	9月27日(木)	17人	大阪ガス(株) 京滋リビング営業部	「エコ・クッキングにチャレンジ」 食べ物やエネルギーを大切にし、水を汚さず、ごみを減らす、地球にやさしい料理法を実習した。

暮らしに役立つ マネー講座	平成20年 2月15日(金)	13人	野村證券(株) 阿部 利孝 さん	「お金の上手な活かし方」 資産管理の重要性について学んだ。
パソコン 講習会		市民成人 市内在勤者 定員各25人	富士通 エフ・オー・エム(株)	パソコンの基本的な操作方法、ワープロ 文書の作成、仕事に活用できるワード・エ クセルを学んだ。
	10月24日(水) ~26日(金)昼間	23人		いちからはじめるパソコン基礎
	10月24日(水) ~26日(金)夜間	21人		仕事で使えるワード基本機能
	10月27日(土) ・28日(日)	24人		仕事で使えるエクセル基本機能
家庭教育 支援講座	平成20年 2月6日(水)	乳幼児の保護者 15人 保育：8人	京都府立大学 准教授 服部 敬子 さん	「乳幼児期における学力の土台づくり」 子どもが生きる力を育むためには、どのよ うな力を身につければよいか、親ができる ことは何かについて、発達心理学の観点か ら学んだ。
本とあそぼう おはなし隊	6月23日(土)	3~6歳 子ども 28人 保護者 21人	講談社おはなし隊	読書好きの子どもを育てるために、乳幼 児期から本に楽しく触れ合う機会を提供し た。 ・キャラバンカーで絵本の自由閲覧 ・おはなし会(絵本・紙芝居)
夏休み子ども 何でも体験教室	8月10日(金)	小学校4年生 ~6年生 20人		夏休み期間を利用し、体験学習を通して 子どもたちの豊かな感性を高めるととも に、参加した子どもたち相互の交流を深め た。 南丹市八木町 ・氷室の郷 そば打ち体験 ・谷牧場 搾乳・哺乳体験 ・メグミルク京都工場 見学・紙すき体験
ふしぎ発見！ 理科教室		小学校4年生 ~6年生		理科好きな子どもを育成するため、国家 資格を有する科学の専門家から理科の不思議 について学んだ。
	8月25日(土)	35人	京都技術士会 野田 公彦 さん	「水のふしぎ」 水をきれいにする、水を固める等の実験 を通して、水の不思議を学んだ。
	12月1日(土)	18人 (保護者17人)	京都技術士会 川嶋 眞生 さん	「親子手作り電池教室」 協力：電池工業会 様々な電池についての講話の後、キット を使い、親子で1つの乾電池を作った。
京のエジソン プログラム	平成20年 1月26日(土)	小学校4年生~ 6年生と保護者 20組	香老舗 松栄堂 調合士 畑 利和 さん	「親子でにおい香づくり」 共催：京のエジソンプログラム推進協議会 お香の文化や歴史についての講話の後、お 香を調合し、におい袋を作った。

中・高校生のための子育て体験講座		市内在住・在学中・高校生		子どもへの接し方がわからない親が増えている中で、子どもへの理解を深めるため、保育体験活動を通じて、乳幼児の心理や発達を学んだ。
	8月1日(水)	8人	子育て支援課 栄養士	・子育て支援センター見学 ・保育所給食の調理実習
	8月2日(木)	8人		保育体験(子どもと遊ぼう-1)
	8月3日(金)	8人	第1保育所 所長	保育体験(子どもと遊ぼう-2) 「保育所の子どもたち」
市民文化展	11月16日(金) ~18日(日)	市民 市内在勤者 出品点数134点	来場者数 575人	市民から寄せられた創造的な作品を展示し、多くの人々に鑑賞してもらい、市民の文化意識の高揚に努めた。

2 中央公民館グループ活動

(1) クラブ・サークル数 29クラブ：部員数 682人

(2) 学習発表会

会場	実施日	内容	クラブ数
中央公民館	平成20年 3月1日(土) 2日(日)	【展示・掲示発表】 油絵、水彩画、書、ペン習字、写真、生花、文芸、社会探歩記録	10クラブ 出品点数 176点
市民会館 ホール	平成20年 3月9日(日)	【舞台発表】 合唱・合奏、舞踊、詩吟、体操、民謡	21クラブ 中央公民館 12 地区公民館 9

3 中央公民館室別利用状況

(単位：回、人)

室	第1会議室	第2会議室	第3会議室	第4会議室	第5会議室	第6会議室	料理実習室	和室	計
利用回数	232	172	85	105	206	68	15	113	996
利用人数	5,114	2,491	817	896	3,384	453	259	1,457	14,871

1 0 教育費 4 社会教育費 3 地区公民館費

地区公民館費（中央公民館）

1 地区公民館における事業

市民が身近な公民館で、一般教養、趣味などの講座に参加することにより教養を高め、また、地域の活性化が図れるように努めた。

講 座

公民館名	実施日	参加者数	講師・指導者	内 容
寺 戸	6月20日(水) ～7月4日(水) 毎週水曜日	24人	Chris Heazlewood さん	英会話教室 ～すぐに役立つやさしい英会話～
	9月15日(土) ～9月29日(土) 毎週土曜日	18人		
	9月4日(火)	34人	乙訓消防組合 向日消防署 署長 内藤 治男 さん	防災講座 「大地震から命をまもる」
	12月5日(水)	20人	向日市文化資料館 アニメーター 羽柴 経治 さん	雑学講座 「向日市何でも辞典」 ～物集女車塚古墳の人面付き土器 長岡京時代の役人制度～
	平成20年 2月6日(水)	16人	京都府立医科大学 学内講師 濱 雄光 さん	健康講座 「スギ花粉症」
森 本	12月7日(金)	17人	山本 末成 さん	園芸講座 「小鉢寄せ植え（盆栽風）」
鶏 冠 井	11月1日(木)	16人	(財)日本和紙ちぎり絵協会 評議員 工 幸代 さん	ちぎり絵講座 「色紙に干支を描く」
上 植 野	11月27日(火)	32人	金箔手工芸研究会 主宰 穴戸 悦子 さん	金箔手工芸講座 「色紙に金箔で干支を描く」

2 グループ活動

(1) 地区公民館クラブ数・部員数

公民館名	寺 戸	物 集 女	森 本	鶏 冠 井	上 植 野	計
ク ラ ブ 数	45	6	14	7	11	83
部 員 数	645	97	228	87	130	1,187

(2) 学習発表会

公民館クラブ・サークルの一年間の学習成果発表

公民館名	実施日	展示・掲示 発表 クラブ数	舞 台 発表 クラブ数
寺戸	2月16日(土)・17日(日)	12	3
物集女	2月9日(土)・10日(日)	6	1
森本	2月23日(土)・24日(日)	6	6
鶏冠井	2月2日(土)・3日(日)	7	1
上植野	2月2日(土)・3日(日)	5	4

3 地区公民館使用状況

(単位：回、人)

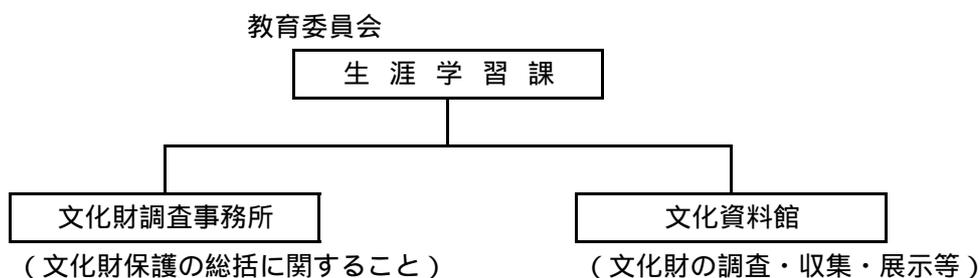
公民館名	寺戸	物集女	森本	鶏冠井	上植野	計
利用回数	1,286	451	505	345	360	2,947
利用人数	15,935	6,560	9,220	5,278	5,436	42,429

10 教育費 4 社会教育費 4 文化財保護費

文化財保護事業費(文化財調査事務所)

市内の文化財を保護し、普及・活用を促進するため、次の事業を実施した。

1 文化財保護の体制



2 有形文化財の保護

(1) 文化財火災予防運動(乙訓消防組合との共同事業)

ア 期間 平成20年1月23日～平成20年1月29日

(平成20年1月26日は、「第54回文化財防火デー」)

イ 内容 社寺等に対する防火設備等検査、防火運動広報等

(ア) 期間中、広報誌にて啓発、市役所庁舎前・乙訓消防組合各庁舎及び市内社寺にて看板を設置

(イ) 平成20年1月23日

向日神社をはじめ南真経寺・北真経寺等の国指定、京都府指定・登録文化財の建造物に立入検査し、消防設備の点検及び防火に対する広報を実施した。

(ウ) 平成20年1月23日

向日消防署主催により、北真経寺において文化財消防訓練を実施した。

(2) 維持管理等への補助

ア 目的 有形・無形文化財の保全等

イ 内容 「向日市文化財保護事業補助金」として下記の有形・無形文化財保護に補助金を支出した。

(ア) 向日神社本殿（国指定文化財）	防災設備維持管理等	100,000円
(イ) 須田家住宅（府指定建造物）	防災設備維持管理等	24,000円
(ウ) 南真経寺開山堂・本堂（府指定建造物）	防災設備維持管理等	19,000円

3 記念物の保護

(1) 史跡の買上

平成19年度は、史跡長岡宮跡史跡等買上事業の一環として、史跡長岡宮跡地区内における土地（下記ア）を、史跡の保存、保全、整備、活用の推進を目的として公有化を図った。

ア 史跡長岡宮跡閣門前庭地区

向日市鶏冠井町稜所37番6 87.34㎡

史跡長岡宮跡一覽表

別紙

(単位: m²)

名称	地区	指定年月日	所在地	小字	史跡の所有形態							整備状況				
					国有地	府有地	市有地	公社等有地	社寺有地	私有地	その他	計	整備地	仮整備地	未整備地	計
史跡長岡宮跡	大極殿・ 小安殿地区	昭和39年4月27日	鶏冠井町	大極殿・ 稜所	0.00	2,510.61	242.03	0.00	0.00	0.00	0.00	2,752.64	2,752.64	0.00	0.00	2,752.64
	内裏内郭築 回廊地区	昭和48年4月23日		荒内	0.00	1,165.98	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,165.98	1,165.98	0.00	0.00	1,165.98
	築地地区	昭和56年9月8日		稲葉	323.96	0.00	633.70	0.00	0.00	0.00	0.00	957.66	957.66	0.00	0.00	957.66
	朝堂院西 第四堂地区	平成4年5月6日		山畑	0.00	0.00	1,867.86	0.00	0.00	0.00	0.00	1,867.86	0.00	1,867.86	0.00	1,867.86
	宝幢地区	平成11年1月14日		稜所	0.00	0.00	577.74	0.00	0.00	328.95	0.00	906.69	0.00	741.74	164.95	906.69
	閤門地区	平成14年3月19日		稜所	0.00	0.00	769.84	0.00	0.00	0.00	0.00	769.84	0.00	0.00	769.84	769.84
	朝堂院西第四堂 ・南門地区	平成14年9月20日		山畑	0.00	0.00	662.18	0.00	0.00	0.00	0.00	662.18	0.00	662.18	0.00	662.18
	閤門前庭・朝堂 院南面回廊地区	平成18年7月28日		稜所・ 山畑 南開	0.00	0.00	1,213.87	0.00	0.00	572.79	0.00	1,786.66	0.00	0.00	1,786.66	1,786.66
計					323.96	3,676.59	5,967.22	0.00	0.00	901.74	0.00	10,869.51	4,876.28	3,271.78	2,721.45	10,869.51

上記の表のとおり、平成19年度末現在の史跡面積は10,869.51m²である。

(2) 遺跡の保存と維持管理

市内の遺跡には、国指定史跡が8か所、府指定史跡が1か所、市指定史跡が1か所存在する。

また、寺戸大塚古墳や森本遺跡など史跡に準ずる未指定の貴重な遺跡も存在する。

本年度は、これらの遺跡の保存・保護について社団法人向日市シルバー人材センターに委託し、各種の維持管理事業を実施した。

ア 史跡長岡宮跡：朝堂院公園地区

通常の史跡の管理として、除草業務（年6回）を委託するとともに、職員により清掃等を実施した。

イ 史跡長岡宮跡：築地公園地区

遺跡復元地の美観を保つため、除草（年2回）、生け垣刈り込み（年1回）を委託した。

また、通行者の歩行の妨げにならないよう「カイツカイブキ」の刈り込みを委託するとともに、職員によっても実施した。

ウ 史跡長岡宮跡：宝幢跡地区

遺跡復元地及び買上地の美観を保つため、除草業務（年3回）を委託するとともに、職員により清掃作業等を実施した。

エ 府史跡物集女車塚古墳公園

遺跡保全整備地の美観を保つため、通常の管理として、清掃業務（年20回）、植栽への夏期散水（6回）を委託するとともに、職員により清掃・散水作業を実施した。

オ 長岡宮跡：朝堂院西方官衙

遺跡の現状を維持するため、除草業務（年2回）を委託するとともに、草刈作業等を実施した。

カ 史跡長岡宮跡：閤門地区

遺跡の美観を保つため、除草業務（年3回）を委託するとともに、職員により草刈作業等を実施した。

キ 寺戸大塚古墳

寺戸大塚古墳後円部の美観を保つため、除草・タケノコ除去（年4回）を委託するとともに、職員により同作業を実施した。

4 埋蔵文化財の保護

(1) 埋蔵文化財の事務

周知の埋蔵文化財包蔵地内（遺跡内）での土木工事等の書類（文化財保護法による届出・通知）審査を実施し、埋蔵文化財が破壊される場合は、工事主体者の理解と協力を得て、財団法人向日市埋蔵文化財センターに指導し、各種の調査を実施した。

ア 届出書受理件数 160件（遺跡内での個人・法人等が実施した土木工事件数）

イ 通知書受理件数 20件（遺跡内での公共機関が実施した土木工事件数）

ウ 発掘調査件数 14件 3,725.78㎡（「平成19(2007)年度埋蔵文化財発掘調査一覧表」参照）

エ 工事立会件数 140件

ウの発掘調査及びエの工事立会は、教育委員会の指導により財団法人向日市埋蔵文化財センターにおいて実施した。

(2) 埋蔵文化財の指導と調査

埋蔵文化財の保護と各種の調査、整理・報告、広報・普及、資料収集等業務の一部を財団法人向日市埋蔵文化財センター（昭和63年4月1日設立）に委託した。

ア 国宝重要文化財等保存整備費補助金交付対象事業（補助金事業） 14,952,000 円

イ 向日市単独事業 3,000,000 円

ウ 原因者負担金事業

（教育委員会の指導により、財団法人向日市埋蔵文化財センターが原因者から受託）

エ 平成19年度埋蔵文化財調査

(ア) 埋蔵文化財発掘調査地一覧表

平成19（2007）年度埋蔵文化財発掘調査地一覧表								
	遺跡名	調査回数	調査地	原因者 (土地所有者等)	調査期間	面積 (㎡)	出土 遺物数 (箱)	備考
1	長岡宮跡	第458次	寺戸町西垣内10	向日市	07.07.25 - 07.09.01	120.00	5	
2		第459次	寺戸町西垣内9・12-3合併 他	(株)廣岡	07.10.11 - 07.10.29	40.00	1	
3		第460次	寺戸町殿長12-1の一部他	石井準一郎	07.10.23 - 07.12.14	280.00	2	
4		第461次	寺戸町南垣内4-1、4-4、 4-5	(株)セブンイレブン・ジャパン	07.11.12 - 07.12.21	232.00	3	
5	長岡宮跡 元稲荷古墳	第462次 第4次	向日町北山65-6 (元稲荷古墳)	向日市	07.12.10 - 08.03.11	65.00	2	
6	長岡京跡	左京第521次	上植野町落堀1-1、2、3、 4-1、5-3	日本エスリード(株)	07.03.19 - 07.09.14	2,368.78	75	
7		左京第522次	上植野町落堀16-1、17-3	清水昭三	07.06.05 - 07.06.26	36.00	9	
8		左京第524次	鶏冠井町石橋22	向日市	08.01.21 - 08.02.29	205.00	2	
9		左京第525次	鶏冠井町十相25	向日市	08.02.01 - 08.03.21	170.00	30	
10		右京第922次	寺戸町古城10	河村建設(株)	07.11.06 - 07.12.04	133.00	1	
11		右京第923次	寺戸町西垣内15-125	向日市	07.11.01 - 07.11.09	8.00	1	
12	中海道遺跡	第67次	物集女町中海道59-19	向日市	07.05.08 - 07.05.16	10.00	1	
13	南条遺跡	第4次	物集女町南条37-11	向日市	07.08.01 - 07.08.10	15.00	1	
14	南条遺跡 南条古墳群	第5次 第4次	物集女町南条40-1	向日市	08.01.15 - 08.02.05	48.00	1	

調査件数14件、調査面積3,725.78㎡、出土遺物コンテナ数135箱

：国庫補助対象事業7件、調査面積631.00㎡、出土遺物コンテナ数43箱

：市費対象事業1件、調査面積10.00㎡、出土遺物コンテナ数1箱

無印：民間開発に伴う発掘調査事業6件、3,084.78㎡、出土遺物コンテナ数91箱

(イ) 発掘調査面積は、一件平均266.13㎡である。

(3) 報告書等刊行事業

財団法人向日市埋蔵文化財センターに委託した調査のうち、国宝重要文化財等保存整備費補助金交付対象事業9件の発掘調査の概要報告書を刊行した。

『向日市埋蔵文化財調査報告書 第79集』 300冊

(4) 出土遺物保存処理事業

埋蔵文化財発掘調査により出土した木製品や金属器は、出土状態のまま保管すると変形や腐食のため形態が損なわれる。

そこで、向日市文化資料館等で展示・活用できるように、国庫補助金を得て、出土した遺物の科学的保存処理を実施した。

ア 長岡京跡ほか出土遺物保存処理事業

- (ア) 点 数 木製品 32点
- (イ) 出 土 地 向日市鶏冠井町沢ノ東地内ほか
- (ウ) 委 託 先 京都府立山城郷土資料館
- (エ) 委 託 料 2,600,000円

(5) 向日市埋蔵文化財調査研究事業補助金

埋蔵文化財調査業務の事業を円滑に実施するため、「向日市埋蔵文化財調査研究事業補助金交付要綱」により財団法人向日市埋蔵文化財センターの人員費と施設維持管理費に対し補助金を交付した。

平成19年度補助金交付額 45,051,000 円

5 史跡長岡宮跡朝堂院西第四堂保全整備

阪急西向日駅前の史跡長岡宮跡活用のため、長岡京跡朝堂院西第四堂・南門・南面回廊地区の遺構明示等の復元整備工事を、本年度から3か年計画で実施した。

平成19年度事業費 12,006千円

(1) 史跡長岡宮跡朝堂院西第四堂保全整備検討委員会

史跡長岡宮跡の保存と活用及び整備に関することを検討し事業に反映する。

第1回

- ア 開 催 日 平成19年11月12日(月)
- イ 場 所 市役所 大会議室
- ウ 内 容

- (ア) 向日市の文化財の活用計画について
- (イ) 史跡長岡宮跡の現状について
- (ウ) 整備に至る経過と事業計画について

第2回

- ア 開 催 日 平成20年3月7日(金)
- イ 場 所 市民会館 第5会議室
- ウ 内 容

- (ア) 整備工事地視察
- (イ) 事業計画及び進捗状況について

6 文化財保護審議会

市内にある文化財の保存・活用について審議した。

(1) 第28回 文化財保護審議会

ア 開催日 平成19年11月16日(金)

イ 場所 市役所 大会議室

ウ 内容

(ア) 向日市指定文化財の諮問について

(イ) 文化財関係諸報告(平成18年度実績と平成19年度計画)

7 乙訓文化財事務連絡協議会

(乙訓2市1町教育委員会・財団法人向日市埋蔵文化財センター・財団法人長岡京市埋蔵文化財センターの5機関で構成)

広域遺跡「長岡京跡」を包蔵する乙訓2市1町の文化財保護行政の統一を図るとともに共同事業「スライドでみる乙訓の発掘」を開催し、近年の発掘調査成果等を広く参加者に発表した。

平成19年度は、大山崎町が代表幹事を務めた。

(1) 「スライドでみる乙訓の発掘」

ア 開催日 平成20年3月2日(日)

イ 場所 大山崎ふるさとセンター 3階 ホール

ウ 内容

(ア) 特別報告 境野1号墳の調査成果とその意義

(イ) スライド報告

a 長岡京跡左京域の調査

b 神足弥生遺跡の調査

c 上里遺跡の調査

d 下海印寺遺跡・友岡遺跡の調査

エ 参加者 市民等 約140人

8 文化財の広報普及事業

(1) 物集女車塚古墳石室一般公開 文化資料館の項に掲載

(2) 資料の貸出等

平成19年度は、本市所蔵の保管資料を下記のとおり、19機関へ貸出等を行い広報普及を図った。

ア 貸出

機関名	点数	備考
京都府立山城郷土資料館	3	
龍谷大学文学部	1	
大山崎町教育委員会	1	
財団法人 向日市埋蔵文化財センター	50	
大阪歴史博物館	4	
国立歴史民俗博物館	258	

イ 写真資料提供

機関名	点数	備考
立命館アート・リサーチセンター	4	
株式会社 浜島書店	1	
株式会社 小学館	2	
徳島市教育委員会	2	
株式会社 千葉日報社	2	
東京法令出版株式会社	1	

ウ 資料見学

機関名	点数	備考
京都府立大学文学部	1	
広島大学文学部	1,300	
奈良県立橿原考古学研究所	1	
早稲田大学第一文学部	1	
財団法人 京都府埋蔵文化財調査研究センター	1	
島根県古代文化センター	1,328	
関西大学文学部	2	

(3) 市民考古学講座「ものづくりと考古学」

長岡京跡や向日市内等の遺跡・歴史の理解を深めるため、前年度に引き続き、年間12回、講座や見学会等の開催を財団法人向日市埋蔵文化財センターに委託し実施した。

テーマ	開催日	内容	参加者
第1回「ようこそポータブルミニミュージアムへ」	5月20日	講座及び野外観察会	23人
第2回「持ち運べる遺跡の景色をつくろう」	5月27日	遺跡模型づくり	31人
第3回「焼き物をつくる、観察する」	6月24日	立命館大学 木立雅朗氏の指導による土笛づくり	33人
第4回「墨書人面土器をつくろう」	7月22日	長岡京時代の祭祀具、墨書人面土器を粘土で製作した	32人
第5回「墨書人面土器の製作技術」	8月26日	墨書人面土器の製作技術を受講者の発表形式で学んだ	21人
第6回「埴輪の製作技術」	9月30日	物集女車塚古墳出土の埴輪を中心に製作技術を学んだ	27人
第7回「埴輪をつくろう」	10月28日	粘土で人物埴輪を製作した	16人
第8回「木簡を観察しよう」	11月25日	長岡京木簡を観察し、製作技術や文字の意味を学んだ	21人
第9回「木簡をつくろう」	12月16日	板材から木簡を製作した	15人
第10回「瓦をつくる、観察する」	1月27日	古代の瓦製作技術を学んだ	22人
第11回「お金のつくりかた」	2月24日	長岡京出土の銭貨を観察し、鑄造技術を学んだ	15人
第12回「和同開珎をつくろう」	3月23日	石膏で和同開珎の製作実習を行った	15人

9 文化財保護団体の育成

市内に所在する文化財保護団体の育成のため、その活動費の一部を補助した。

(1) 各種文化財保護団体補助

ア 大極殿遺跡保存協賛会	54,000円
イ 森本遺跡保存会	27,000円
ウ 物集女城を考える会	27,000円
エ 鶏冠井シャナンボウ保存会	50,000円
オ 鶏冠井題目踊保存会	50,000円

10 教育費 4 社会教育費 5 留守家庭児童会育成費

留守家庭児童会育成費（生涯学習課）

1 留守家庭児童会の入会児童数

（単位：人）

留守家庭児童会	児童数（5月1日現在）									
	19年度						18年度	17年度	16年度	15年度
	1年	2年	3年	4年	5・6年	合計				
第1	30	28	20	12	1	91	96	85	84	82
第2	26	30	28	19	1	104	111	97	92	93
第3	25	17	15	9	0	66	62	61	53	51
第4	26	21	21	19	0	87	84	83	59	56
第5	43	50	28	27	0	148	153	133	122	124
第6	13	7	10	4	1	35	29	38	36	37
合計	163	153	122	90	3	531	535	497	446	443

留守家庭児童会保護者協力金調定額 （現年度分）	平成19年度 24,059,000円	平成18年度 22,631,500円	平成17年度 20,229,500円	平成16年度 19,301,500円
----------------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------

留守家庭児童会	指導員数	アルバイト数（加配）	施設
第1	2人	4人	鉄骨造 297.00㎡
第2	3人	5人	鉄骨造 160.58㎡
第3	2人	3人	鉄骨造 167.59㎡
第4	2人	4人	鉄骨造 200.81㎡
第5	3人	7人	鉄骨造 287.67㎡
第6	2人	2人	鉄骨造 106.00㎡
合計	14人	25人	

2 留守家庭児童会施設の一般開放

学校完全週5日制の実施に対応して、毎週土曜日の午前中（午前8時30分～正午）は、6か所すべての児童会施設に管理員を配置し、一般に開放した。

実施回数 278回

3 留守家庭児童会指導員研修会

留守家庭児童会指導員の資質向上を図るため、実技を含めた研修会を実施した。

実施日	研修内容	活動場所	参加人数
4月18日	留守家庭児童会の要綱について	第6会議室	13人
6月19日	子どもと本	図書館	13
10月16日	自閉症の理解と支援について	市民会館	23
12月11日	人権教育について	市民会館	36
1月29日	伝統遊び	市民会館	13

4 その他

- (1) 郊外遠足 7月下旬から8月上旬（各児童会別）
- (2) 天文館 7月下旬から8月上旬（各児童会別）
- (3) キックベースボール交流大会 10月（各児童会別）
- (4) お楽しみ会 12月（各児童会別）
- (5) 4年生ドッジボール交流大会 3月21日

10 教育費 4 社会教育費 6 図書館費

図書館管理運営費（図書館）

1 資料受入・廃棄状況

(1) 図書・聴覚資料 (単位：冊、点)

	一般図書	児童図書	C	D	カセット	レコード	合計
購入	2,623	1,006		40	0	0	3,669
寄贈	442	98		47	0	0	587
その他	27	30		2	0	2	61
廃棄	1,525	159		10	19	0	1,713
合計	1,567	975		79	19	2	2,604

(2) その他の資料

	雑誌(種)	雑誌(総数)	新聞
購入	61	854	8
寄贈	4	19	2
合計	65	873	10

2 資料所蔵状況

(1) 図書

(単位：冊)

	一般図書	児童図書	合計
総記	3,519	403	3,922
哲学・宗教	3,328	193	3,521
歴史・地理	11,070	1,461	12,531
社会科学	15,712	885	16,597
自然科学	6,181	2,738	8,919
技術・家政学	7,620	880	8,500
産業	2,882	452	3,334
芸術・スポーツ	8,473	1,168	9,641
言語	1,770	334	2,104
文学	16,510	14,201	30,711
近代小説	20,114	0	20,114
外国の本	601	129	730
絵本		13,758	13,758
紙芝居		1,214	1,214
合計	97,780	37,816	135,596

(2) 聴覚資料

(単位：点)

資料名	所蔵数
C D	3,981
カセットテープ	1,219
レコード	18
合計	5,218

3 図書館運営状況

(1) 貸出資料数

(単位：冊、点、日)

合計	一般図書	児童図書	雑誌	聴覚資料	開館日数	平均		
						1日当たり	土・日曜日	祝日
282,434	139,355	109,047	9,291	24,741	277	1,020	1,388	1,131

(2) 貸出者数

(単位：人、日)

合計	一般	児童	開館日数	平均		
				1日当たり	土・日曜日	祝日
67,699	58,706	8,993	277	244	319	262

(3) 各種サービス

資料の貸出のほか、以下のサービスを行った。

- ア レファレンス 169件
- イ コピー 9,657枚
- ウ 予約 12,491件
- エ 他館との資料の相互貸借 貸出 527件 借用 1,409件
- オ 障害者サービス ライトハウスからカセットテープを借用し提供 318巻
- カ 利用者が「京都府図書館総合目録ネットワーク」HPを使い資料検索できるようデータ提供

(4) インターネットホームページの運営・管理

- ア アドレス <http://www.library.muko.kyoto.jp/>
- イ 内容
 - (ア) 図書館資料の検索
 - (イ) 図書館利用案内と各種お知らせの掲載
 - (ウ) インターネット予約（インターネット予約件数 年間5,568件）

4 施設の維持管理等

通常の管理のほかに、次の施設・設備について修繕をした。

- (1)自動扉修繕
- (2)雨水調整槽水中ポンプ取替修理
- (3)エレベータ機械室雨漏り修理
- (4)空調機冷却水ポンプ等修理
- (5)空調機電装系ユニット取替修理

5 ボランティア活動

- (1) アベリアクラブ 15人
活動 本の修理 延べ 241人 1,145冊を修理
- (2) きつず・らいぶらりー 11人
活動 おはなしひろば 8回開催 参加人数 子供 263人 大人 164人
打ち合わせ・リハーサル等延べ活動人数 159人
- (3) 大人の朗読会ボランティア 8人
3回開催 参加人数 45人

読書推進事業費（図書館）

事業名・テーマ	開催日	参加人数	内容
渡邊武コレクション 常設展示	平成19年4月～ 平成20年3月	来館者	寄贈を受けた「渡邊武コレクション」を広く市民に紹介するため図書館1階カウンター横の展示ケースにおいて展示した。

文学講座 「歴史小説シリーズ」 近世・後期編	平成19年 11月1・15・22日	受講者 96人	歴史小説シリーズ「近世・後期編」として、近世の歴史上の人物3人を題材にした歴史小説について学んだ。
おはなし会 プラスコンサート 『なつやすみ おはなし会』 『クリスマス おはなし会』 『はるやすみ おはなし会』	平成19年 7月25・27日 (延べ4回) 平成19年 12月21日 (延べ2回) 平成20年 3月26・27日 (延べ3回)	142人 78人 114人	ストーリーテリング(素ばなし) 絵本によるお話、紙芝居 CDによるクラシック音楽の紹介等 対象 低学年 (4歳~小学2年生) 高学年 (小学3年生~6年生) クリスマス及びはるやすみのおはなし会は、低学年・高学年合同で実施した。
おはなしひろば	毎月第4土曜日 (7・8・12・3月を除く。) 8回	総計 427人	親と子供のふれあい、児童の読書推進を目的に、図書館ボランティアが開催した。
図書館リサイクル・デー	平成19年6月22日	124人	保存年限の切れた雑誌・図書を、資源の有効活用を目的として、市民に無償で譲り渡した。この事業は環境月間事業の一環として実施した。
書庫に入れるDay - 書庫の中にも本がいっぱい -	平成19年11月23日	10人	15歳以上の市民を対象として、普段入ることのできない図書館の書庫を一般公開した。
体験学習・施設見学・図書館司書実習	平成19年4月 ~平成20年3月	体験3校 見学5校 6回 実習2校 2名	市内の中学校2年生(2~3日間)、小学校6年生(1日間)の体験学習及び市内小学生の見学を受け入れた。 また、二つの大学から図書館司書の実習生を2人受け入れた。
本の修理ボランティア養成講座	平成19年12月6日	受講者 9人	図書館で活躍いただける新たな本の修理ボランティアを募集し、最初に必要な技術を身につけてもらうことを目的に実施した。受講者のうち3人がボランティア登録を行い活動を開始した。
大人の朗読会	平成19年7月13日 11月25日 平成20年3月18日	参加者 45人	大人の朗読会ボランティアグループによる名作の朗読会を昨年度に引き続き実施した。
図書館紹介リーフレットの発行	平成19年9月		『向日市立図書館はこんなところ』と題し、「数字で見る18年度の図書館」「図書館の表舞台と裏舞台」などを内容とする図書館紹介のリーフレットを作成し、利用者に配布した。

1 0 教育費 4 社会教育費 7 資料館費

資料館運営費（文化資料館）

1 入館者の状況

- (1) 入館者数 11,641人
- (2) 開館日数 283日
- (3) 1日平均入館者数 41人
- (4) 団体見学 90団体（20人以上の団体のみ）

2 施設の維持管理

通常の管理のほかに、次の施設・設備について修繕した。

- (1) 空調機のファンモーター・WTセンサー取替え・冷却水ポンプ修理
- (2) 常設展示出入口シャッターの修理
- (3) 事務室ブラインド修理

文化活動推進事業費（文化資料館）

1 夏休み子供歴史教室「竹かごを編もう！」

(1) 開催趣旨

ものづくりによる体験学習を通じて、自分たちの住む地域の歴史・文化に対し興味を持ち、学ぶ喜びを知ってもらうことをねらいとして実施した。

今回は、「竹かごを編もう！」をテーマとし、講義や資料館の見学による学習、竹やぶでの仕事の実演、竹を材料にしたものづくりの3段階で、子供たちに地域の特産である「竹」について、その歴史、生態、産業、文化などを学び、「竹」を通して自分たちの住んでいる地域の自然や歴史・文化を再認識するきっかけとして実施した。

- (2) 開催日時 平成19年8月2日（木）午前10時～午後4時30分

文化資料館研修室、物集女町中山芳澄さん所有の竹林、
竹林公園

- 8月3日（金）午後1時30分～4時30分

文化資料館研修室

- (3) 指導者 文化資料館係長玉城玲子、中山芳澄さん、奥田三郎さん、東洋竹工(株)
文化資料館アニメーター（指導補助）

- (4) 参加人数 小学4年生～6年生 20人

2 文化講演会

- (1) 文化講演会 「バーチャル長岡京から平安京へ - 3次元デジタル地図で見る古代宮都の世界 - 」

ア 開催趣旨 古代の宮都の3次元研究のねらい、仕組み、成果をふまえ、桓武帝の二都長岡京と平安京3次元景観のデモンストレーションによって、一般の方々に都の歴史への理解を深めていただく。

イ 開催日時 平成20年2月17日（日）午後2時～4時

ウ 講師 河角龍典さん（立命館大学文学部講師）

エ 参加人数 67人

- (2) 文化講演会 「地域の近代化と学校・教育 乙訓地域の近代」
- ア 開催趣旨 特別展「乙訓の学校」を開催し、併せて、乙訓地域の教育史に造詣が深い講師を招き、専門の立場からお話しいただいた。また、終了後に11月開催の「校歌を歌おう！コンサート」の様子を記録したDVD映像を上映した。
- イ 開催日時 平成20年3月29日（土）午後1時30分～3時20分
- ウ 講師 長 志珠絵さん（神戸市外国語大学准教授）

3 歴史講座「向日神社鎮守の森 樹木観察の会」

(1) 開催趣旨

本市の名前の起源となった向日神社には、先人により大切に守られてきた鎮守の森がある。植物について造詣が深く、向日神社の鎮守の森についても大変詳しい講師の解説を聞きながら、実際に鎮守の森を歩くことにより、都市化が進んだ現在でも、豊かな自然を残す鎮守の森の樹木についての見聞を広めるとともに、地元の史跡、自然に親しみ理解を深める機会として開催した。

- (2) 開催日時 平成19年5月19日（土） 午前10時～正午
- (3) 講師 堀端 功さん（元小学校長）
- (4) 参加人数 18人

4 史跡めぐり「和歌山の歴史と自然をたずねて」

(1) 開催趣旨

近隣地域の史跡や景勝地を見学し、歴史的遺産や伝統文化を現地で見聞することにより、歴史・文化への幅広い関心と理解を育むために実施した。

- (2) 開催日時 平成20年3月23日（日） 午前8時～午後6時
- (3) 行 先 紀伊風土記の丘～和歌山平野南西部景勝地～和歌山城
- (4) 参加人数 18歳以上の向日市民 46人

5 歴史ウォーク「大極殿祭ウォーク」

(1) 開催趣旨

市内の史跡を、歩いて実地に訪ね、身近な地域の自然や歴史を再発見する催しとして、文化資料館アニメーターの参画により実施した。今年度は、長岡京遷都の日に毎年行われている大極殿祭修了後に、国史跡指定地を案内するコースで行った。

- (2) 日 時 平成19年11月11日（日） 午前11時～午後1時
- (3) 行 程 長岡宮大極殿公園～閤門跡～内裏内郭築地回廊跡～築地跡～翔鸞楼跡～朝堂院西第四堂跡・南門跡
- (4) 参加人数 15人

6 夏休み特別企画「体験！探検！資料館」

(1) 開催趣旨

夏休み期間中の家族向け企画として、ちょっとした手作業で昔の暮らしを体験できるワークショップや、日頃公開していない館内のバックヤード見学などのメニューを用意し、アニメーターが準備・案内した。

(2) 日 時 平成19年8月23日（木） 午前10時30分～正午、午後1時～4時

(3) 内 容 ・ワークショップ“古代の織物ミニ体験”
・むかしの灯り・風・音体験(民具活用)コーナー
・収蔵庫の民具体験ツアー
・これまでの子供歴史教室パンフ進呈

(4) 参加人数 150人

7 むこうまち歴史サークルの育成

文化資料館を拠点に、向日市をはじめ乙訓地域の歴史と文化を学ぶ自主学習サークルとして発足。テーマごとに班別で活動し、全班対象の史跡めぐりを実施するなど活動の幅が徐々に広がつつある。月2回ペースの学習会を各グループごとに開催した（登録者64人）。

- 1班 古代の日本を学ぶ
- 2班 乙訓地域に残る石造物を訪ねる
- 3班 乙訓の史跡をたずねる（寺社を中心に）
- 4班 市内に残る江戸時代の古文書を読む

8 文化資料館アニメーターの育成

文化資料館でのボランティア活動を行うアニメーターが、小学校児童や団体見学者への常設展示案内や、部分的に市内の史跡案内などに取り組んだ。平成14年6月からは土曜日に来館者への館内案内を実施している。また、館蔵資料の整理を行い、整理した資料を展示するなど、特別展やラウンジ展示への参画も実施した。連絡調整や事業実施に必要な月例会・研修会も開催した（登録者12人）。

活動内容

・団体見学の案内等	47件	・講座・講演会の受付補助	8件	・月例会・研修会	13回
・展示事業の協力	12件	・夏休み歴史教室指導補助	2日間	・他機関講座への講師派遣	1回
・資料整理事業	随時	・土曜日の当番制案内	50日		

9 物集女車塚古墳石室一般公開

(1) 開催趣旨

ふだんは施錠している横穴式石室を、初夏の5日間、予約を受けて公開し係員が案内した。市内に残された貴重な文化財を活用し、地域の歴史への理解を深めるための事業であり、文化資料館で申込受付・調整事務を行った。

(2) 期間・見学者数 平成19年5月21日（月）～5月25日（金） 501人

10 博物館実習生の受入

生涯学習の一環として、近隣地域居住の大学生を受入れ、展示・収蔵資料の整理・管理などの実習により歴史文化などの理解・普及に努めた。

(受入期間：平成19年7月3日(火)～平成20年1月25日(金) 受入人数：15人)

調査収集展示事業費(文化資料館)

1 調査収集

- (1) 企画展開催のための資料調査・収集・研究
- (2) 普及活動(歴史教室・日曜談話会など)のための調査・収集・研究
- (3) 乙訓の歴史・文化に関する資料調査・収集・研究
- (4) 図書の収集整理 資料館活動に関する参考図書の収集整理(平成19年度受領図書277機関785冊)

2 資料の公開

収蔵資料を、資料館が実施する展示や普及活動以外に、利用者の希望にあわせて、学校や地域の文化活動、歴史研究に資する目的で公開した。

- | | |
|------------------|------|
| (1) 収蔵資料貸出 | 22 件 |
| (2) 写真・模型等二次資料貸出 | 19 件 |
| (3) 資料写真撮影・複写 | 61 件 |
| (4) 考古資料閲覧 | 4 件 |
| (5) 古文書閲覧 | 37 件 |
| (6) 民具閲覧 | 2 件 |

3 常設展・ラウンジ展示コーナー

- (1) 常設展示の点検・清掃・補修
- (2) ラウンジ展示コーナーの展示

ラウンジにおいて、館収蔵品・寄託品を中心にテーマ展を実施した。

- | | |
|------------------------------------|---------------------------|
| ア 「向日神社の祭礼と氏子」 | 期間：平成19年4月15日(日)～5月20日(日) |
| イ 「築榊講とお伊勢参り」 | 期間：平成19年5月26日(土)～7月1日(日) |
| ウ 「寺戸・宝菩提院模型完成展示」 | 期間：平成19年7月7日(土)～8月5日(日) |
| エ 「出征兵士と子どもたち」
('07くらしのなかの戦争) | 期間：平成19年8月11日(土)～9月30日(日) |
| オ 「くらしの道具展」 | 期間：平成20年1月25日(金)～3月30日(日) |
| カ 「むこうし・おとくにを描いた水彩画」 | 期間：通年(一部期間を除く。) |

第12～15期

4 特別展「乙訓の学校」

(1) 開催趣旨

平成19年は、向日市立勝山中学校の遠い前身にあたる乙訓高等小学校が、向陽小学校の一隅を借りて開校してから120年目に当たる。これを記念して、乙訓高等小学校を中心に、乙訓地域の小学校の歴史を紹介する特別展を開催した。

(2) 開催期間 平成19年11月3日(土)～12月16日(日) 35日間

(3) 入館者数 1,565人

(4) 関連事業 ア 校歌を歌おう!コンサート 11月23日 午後2時～4時 参加者 60人

+ (ボランティアスタッフ11人) 総勢71人

イ 映像でみる乙訓の学校(記録映画上映会) 11月4日 午後2時～4時
参加者24人

11月18日 午後2時～4時
参加者21人

ウ 記録でみる乙訓の学校(職員による展示解説)11月11日 午後2時～4時
参加者8人

平成19年度日曜談話会として開催 12月2日 午後2時～4時
参加者10人

1 0 教育費 4 社会教育費 8 天文館費

天文館管理運営費(天文館)

1 天文館職員研修

大阪プラネタリウム連絡会 3回

第4回公開天文台ネットワーク(PAONET)総会 国立天文台三鷹キャンパス

2 プラネタリウム関係

(1) 一般投影

春番組	「この空の不思議」	平成19年3月3日～平成19年5月27日
夏番組	「星占い 13番目の星座」	平成19年6月2日～平成19年9月2日
秋番組	「秋の星座の神話絵巻」	平成19年9月8日～平成19年11月25日
冬番組	「夜空の航海日誌」	平成19年12月1日～平成20年2月24日
春番組	「春の訪れはおとめ座とともに」	平成20年3月1日～平成20年5月25日

(2) 学習投影

小学生低学年及び幼児用番組	「おひさま おつきさま おほしさま」
小学生高学年用番組	「星とその動き」
中学生及び高校生用番組	「天体の動きと地球」
一般用番組	各季節の一般番組

ア 総入館者数及び開館日数

(単位：人)

	観覧者数（予約及び一般投影）					ロビー 展示のみ 入館者	入館者 総数	開館 日数
	投影回数	大人	小中学生	幼児	観覧者計			
計	683	2,901	2,567	3,576	9,044	1,677	10,721	275

イ 団体予約学習投影（火～金曜日）

(単位：人)

	投影 日数	投影 回数	市内 (件)	市外 (件)	観覧料		観覧者数			
					有料	免除	大人	小中学生	幼児	合計
計	61	92	24	75	24	75	520	1,329	2,671	4,520

ウ 一般投影（火～木曜日及び土・日・祝日）

(単位：人)

	投影 日数	投影 回数	観覧者数（予約及び一般投影）			
			大人	小中学生	幼児	合計
計	173	591	2,381	1,238	905	4,524

(3) 特別企画

プラネタリウム室の多目的利用の一環として、コンサートを開催した。

ア セタコンサート

日時 平成19年8月19日（土） 午後7時～午後8時

内容 ピアノ演奏及び今夜の星空解説

指導者 天文館職員及びボランティア

入場者数 67人

イ クリスマスコンサート

日時 平成19年12月22日（土・祝） 午後7時～午後8時

内容 ブラスバンド演奏及び今夜の星空解説

指導者 天文館職員及びボランティア

入場者数 67人

(4) プラネタリウム特別投影

団体投影でしか見られない番組を親子などで鑑賞していただくことを目的に実施した。

日時 平成19年5月5日（土）・6日（日）及び8月14日（火）・15日（水）午前10時ほか

内容 小学生低学年及び幼児用番組 「おひさま おつきさま おほしさま」

入場者数 329人

3 天体観望会関係

(1) 定例天体観望会

プラネタリウム室でボランティアによる星空解説の後、天体観測室及び星見台において実際の星や月、季節の星雲・星団等を観測する「天体観望会」を開催した。

開催日	毎月第2土曜日	午後7時～午後9時	定員80人
開催回数	12回		
天体観測・星空解説ともに開催	6回		
星空解説のみ開催	6回		
参加応募延べ人数	634人	(市内:241人、市外:393人)	
参加者延べ人数	272人	(市内:108人、市外:164人)	

(2) スターウォッチング in 朝堂院公園

目的 朝堂院公園の活用と、天体観望を気軽に体験できる場の提供をし、市民の天体への関心を深めるとともに、各種館事業の参加を高めることをねらいとした。

日時 平成19年5月26日(土) 午後7時～午後8時45分

会場 朝堂院公園

内容 火星・木星・土星の観望

参加人数 83人

(3) 親子天文教室 (親子スターウォッチング)

目的 親子で望遠鏡や双眼鏡を使って天体を観望し、天体への関心を深めるとともに、共通の話題・趣味を持てることをねらいとした。

(第1回)

日時 平成19年7月21日(土) 午後7時～午後8時30分

会場 天文館プラネタリウム室及び天体観測室・星見台

内容 月・木星の夏の星空観望、当日の星空解説(小・中学生向け)

指導者 天文館職員及びボランティア

参加人数 25人 (中学生までの親子)

(第2回)

日時 平成20年2月16日(土) 午後7時～午後8時30分

会場 天文館プラネタリウム室及び天体観測室・星見台

内容 月・土星の冬の星座観望、当日の星空解説(小・中学生向け)

指導者 天文館職員及びボランティア

参加人数 26人 (中学生までの親子)

(4) 皆既月食観望会

目 的 日ごろ見ることのできない皆既月食を望遠鏡や双眼鏡で観望し、特殊な天文現象を楽しむ。

日 時 平成19年 8 月28日（火） 午後 8 時～午後 9 時

会 場 天文館天体観測室・星見台

指導者 天文館職員及びボランティア

参加人数 64人

(5) 中秋の名月観望会

目 的 中秋の名月を望遠鏡や双眼鏡で観望し、秋の夜空の伝統行事を楽しんでもらう。

日 時 平成19年 9 月24日（金） 午後 8 時～ （天候不良のため中止）

(6) 出前観望会

目 的 市内の小学校のグラウンドへ望遠鏡や双眼鏡を出前することにより、地域住民の方々やその近辺の親子が天体観望を気軽に体験できることとした。また、星空・天体への興味や関心を持てることをねらいとした。

日 時 平成20年 3 月22日（土） 午後 7 時30分～午後 8 時30分

会 場 第 4 向陽小学校グラウンド

内 容 月・土星の春の星空観望

参加人数 120人

4 夏休み子ども天文教室 キッズ・プラネット2007

目 的 夏休み期間を活用して、小学校 4 年・ 5 年・ 6 年生を対象に「プラネタリウム」を制作することにより、天体・自然科学等に理解と関心を深めることをねらいとした。

日 時 平成19年 8 月24日（金） 午後 1 時～午後 4 時

会 場 天文館ロビー

内 容 プラネタリウムの制作

指 導 者 天文館職員及びアルバイト

参加人数 16人

10 教育費 5 保健体育費 1 保健体育総務費

スポーツ健康増進事業費（生涯学習課）

市民の健康の保持・増進とコミュニケーション形成に寄与するため、市民の誰もが、いつでも、どこでもスポーツ活動を行える生涯スポーツの普及、条件整備に努めた。

加えて、生涯スポーツを振興するうえで、指導的役割を担う体育指導委員の資質向上のため、研修機会の拡充に努めた。

1 向日市体育指導委員 14人（男7人、女7人）（平成19年4月1日現在）

(1) 向日市体育指導委員定例会（毎月1回開催）

定例体育指導委員協議会を毎月第1木曜日に開催した。

主に向日市、向日市体育協会などが実施する事業に対して運営協力を行った。

（平成19年度の主な業務内容）

第26回市民総合体育大会（5月13日～7月1日）

第14回ストリートバスケットボール大会（8月5日）

第10回スポーツレクリエーションフェスタ（10月14日）

D oスポーツ i n向日（11月17日）

市民ハイキング（11月4日）

第13回ショートテニス交流大会（3月16日）

地区社会体育振興会等支援事業への参加

ワイワイスポーツクラブへの指導

(2) 乙訓体育指導委員連絡協議会研修会・大会

研修会・大会	期日	会場	参加人数
総 会	5月23日	長岡京市立総合交流センター （バンビオ1番館）	12人
評 議 員 会	5月15日	京都府乙訓総合庁舎	5人
	9月10日	京都府乙訓総合庁舎	4人
	10月22日	京都府乙訓総合庁舎	4人
	3月13日	京都府乙訓総合庁舎	4人
第1回乙訓スポーツ 指導者研修会	7月27日	長岡京市西山公園体育館	11人
乙訓地区女性スポーツ 指導者研修会	9月27日	長岡京市西山公園体育館	11人
第2回乙訓スポーツ 指導者研修会	11月16日	大山崎町体育館	10人
全国第48回 全国体育指導委員協議会	11月8日～9日	新潟市朱鷺メッセ	2人

第40回京都府 体育指導委員 研究大会	6月17日	同志社大学京田辺キャンパス	11人
平成19年度 近畿体育 指導委員 研究協議会	2月1日	白浜町立総合体育館	8人

2 学校体育施設及び向日町競輪場スポーツ施設の開放

(1) 小学校体育施設

学 校 名	運動場開放状況						体育館(大体育室)開放状況					
	開放回数		使用回数		稼働率(%)		開放回数		使用回数		稼働率(%)	
	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間
向陽小学校	183	344	169	82	92.3%	23.8%	177	315	144	267	81.4%	84.8%
第2向陽小学校	183	343	119	101	65.0%	29.4%	174	319	73	302	42.0%	94.7%
第3向陽小学校	177	341	120	3	67.8%	0.9%	171	315	90	276	52.6%	87.6%
第4向陽小学校	183	342	161	145	88.0%	42.4%	177	320	55	225	31.1%	70.3%
第5向陽小学校	182	341	145	154	79.7%	45.2%	173	315	84	254	48.6%	80.6%
第6向陽小学校	201	349	173	113	86.1%	32.4%	186	331	140	215	75.3%	65.0%
合 計	1,109	2,060	887	598	80.0%	29.0%	1,058	1,915	586	1,539	55.4%	80.4%

(2) 中学校体育施設

学 校 名	運動場開放状況						体育館(大体育室)開放状況					
	開放回数		使用回数		稼働率(%)		開放回数		使用回数		稼働率(%)	
	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間
勝山中学校	21	/	0	/	0.0	/	/	269	/	257	/	95.5%
西ノ岡中学校	9	/	3	/	33.3%	/	/	259	/	245	/	94.6%
寺戸中学校	21	/	0	/	0.0%	/	/	277	/	244	/	88.1%
合 計	51	/	3	/	5.9%	/	/	805	/	746	/	92.7%

(3) 向日町競輪場スポーツ施設

施 設 名	開放回数		使用回数		稼働率(%)	
	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間
多目的運動広場(Aグラウンド)	123	347	24	0	19.5%	0.0%
テニスコート(2面)	624	/	429	/	68.8%	/
卓球場	116	/	107	/	92.2%	/
陸上トラック	435	/	6	/	1.4%	/

3 スポーツ振興事業

(1) 第26回向日市民総合体育大会の開催（共催事業）

種 目	参加チーム・参加者数	期 日
ソフトボール 男子 女子	18チーム 356人	5月13日
	3チーム 49人	6月10日
テニス	66人	5月20日
ボウリング 団体の部 個人の部	11チーム 33人 3人	6月3日
バドミントン シングルス ダブルス	21人 56人	6月10日
バレーボール 男子 女子	8チーム 52人	6月17日
	6チーム 75人	
ゲートボール	7チーム 42人	6月17日
卓球 団体戦 個人	10チーム 79人	6月24日
	69人	
ソフトテニス	66人	7月1日

(2) 第10回スポーツレクリエーションフェスタの開催（共催事業）

期 日 平成19年10月14日（日）

会 場 向日市民体育館

《参加チーム数等》

種 目 名	参加チーム（人）	種 目 名	参加者
地区対抗戦		体験コナ	
リレーボール	8チーム（85人）	ショートテニス	（76人）
カローリング	12チーム（41人）	ソフトバレー	（67人）
ソフトバレー	11チーム（66人）	グラウンドゴルフ	（26人）
チーム対抗戦		ペタンク	（24人）
ストライクボウリング	24チーム（168人）	ターゲットゴルフ	（14人）
体カウォッチング	（112人）	ラージボール卓球	（117人）
合 計			787人

(3) 第14回ストリートバスケット大会の開催

期 日 平成19年8月5日（日）

会 場 向日市民体育館

	中学生男子	中学生女子	一般男子	一般女子	計
参加チーム数	11	10	23	2	46
参加人数	42人	43人	97人	7人	189人

(4) 第13回向日市ショートテニス交流大会の開催

期 日 平成20年3月16日(日)
会 場 向日市民体育館
参加チーム数 46チーム(189人)

(5) 市民ハイキングの開催

期 日 平成19年11月4日(日)
場 所 貴船～鞍馬コース
参加者 10人

4 体育団体育成事業

(1) 向日市少年スポーツ団体

団 体 名	種 目 名	団 員 数
向日市スポーツ少年団本部 (野球1、サッカー1、バレー1、剣道1、少林寺3)		7 団体
向日市野球スポーツ少年団	野 球	43 人
向日市サッカースポーツ少年団	サ ッ カ ー	105 人
向日市柔道教室	柔 道	39 人
向陽オックス	野 球	24 人
ホップバスケットボールクラブ	バ ス ケ ッ ト	26 人
向日ブルージャガーズ	野 球	14 人
向日ヨタローズ	野 球	49 人
向日ファイターズ	野 球	34 人
向日ウィングス少年野球クラブ	野 球	42 人
向日市ジュニアバドミントン教室	バドミントン	53 人
向日市剣道スポーツ少年団	剣 道	22 人
日本正武館合気道	合 気 道	15 人
関西空手道連合会	空 手	18 人
少林寺拳法京都向陽スポーツ少年団	少 林 寺 拳 法	30 人
少林寺拳法京都向日町スポーツ少年団	少 林 寺 拳 法	34 人
合 計		548 人

(2) 財団法人向日市体育協会育成

(財) 向日市体育協会育成補助

運営・事業補助金額 13,728,000 円

加盟団体 地区体育振興会 11 地区

種 目 団 体 9 団体

(3) 軽スポーツ団体育成

事業補助金額 468,000 円
団体数 10 団体

5 各種大会選手派遣事業

京都府下（市町村対抗）に選手を派遣した。

大会名	期 日	市 町 村 対 抗 競 技	市町村交流種目
第30回京都府民総合体育大会	平成19年8月 ） 平成20年2月	バスケットボール、バレーボール、卓球、ソフトテニス、テニス、軟式野球、バドミントン、ソフトボール、サッカー、ボウリング、ゲートボール、陸上競技、駅伝競走	グラウンドゴルフ、ソフトバレーボール

6 軽スポーツフェア

(1) 地域軽スポーツフェア（Doスポーツin向日）

日 時 平成19年11月17日（土） 午前10時～午後4時
会 場 向日町競輪場走路内グラウンド
内 容 100mタイム測定、ペットボトルボウリング、ショートテニス、輪投げ、ストラックアウト、グラウンドゴルフ、ドッチビー、タグタグビー
指 導 者 体育指導委員
参加者数 694人

7 向日市スポーツ振興懇話会（委員 9人）

向日市スポーツ振興計画の策定にあたり、本市のスポーツ振興方策について、幅広く意見を求めるため設置した。

回 数	開 催 日	内 容
第1回	平成19年10月11日	スポーツ環境の説明 検討事項の説明
第2回	平成19年11月29日	生涯スポーツの振興について
第3回	平成20年1月17日	生涯スポーツの振興について
第4回	平成20年2月14日	競技スポーツの振興について
第5回	平成20年3月24日	提言のまとめ